

年間授業計画

第四商業高等学校（第2学年）

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションⅡ 単位数： 3 単位
対象学年組：第 2 学年 A 組～ E 組
使用教科書：（ All Aboard！ English CommunicationⅡ 東京書籍 ）

教科	英語コミュニケーションⅡ	の目標：
【知識及び技能】	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深める。実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付ける。	
【思考力、判断力、表現力等】	・外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、表現したり伝えあったりすることができる力を養う。	
【学びに向かう力、人間性等】	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	

科目 0 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・5つの領域【聞くこと、読むこと、話すこと（やり取り）、話すこと（発表）、書くこと】のための言語材料、言語活動とを効果的に関連付け実際のコミュニケーションにおいて活動できる技能を身に付ける。	・英語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意図などを的確に捉えたり、自分自身の考えをまとめたりする。 ・得られた情報や考えなどを活用しながら、話したり、書いたりして情報や考えなどを適切に表現する。 ・英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを伝え合う。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手に配慮をしながら、自主的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数		
			聞	読	話「 や 」	話「 発 」	書							
1 学 期	Lesson 1 A Colorful Island 【知識及び技能】関係代名詞: whatを身に付ける。海外で行ってみたい場所について、英語で述べることができる。 【思考力、判断力、表現力等】イタリアのブラーノ島への旅行を報告するSNSを通して、その島の特色について学習する。 海外で行ってみたい場所について、自分の考えを伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】海外で行ってみたい場所について、自分の考えを伝え合おうとしている。	Lesson 1 A Colorful Island ブラーノ島 [題材内容] イタリアのブラーノ島への旅行を報告するSNSを通して、その島の特色について学習する。 [言語材料] 関係代名詞: what [言語活動] 海外で行ってみたい場所について、英語で述べることができる。	○	○	○	○	○	[知識]関係代名詞whatを用いた文の形・意味を理解している。また、海外の観光地について学んだり、海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことについて調べた事柄を整理・理解している。 [技能]関係代名詞whatの理解をもとに、海外の観光地について学んだり、海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことについて、自分で調べた事柄を用いて、情報や考え、気持ちを話して伝え合う技能を身につけている。 【思考・判断・表現】世界の朝食に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな食べ物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、自分の考えや好み、その理由を話したり書いたりして伝え合っている。 【主体的に学習に取り組む態度】世界の朝食に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな食べ物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、自分の考えや好み、その理由を話したり書いたりして伝え合おうとしている。	○	○	○	○	18	
	定期考査	Lesson 1 A Colorful Island [言語材料] 関係代名詞: what					○	○	◆通常授業時の主な観点別評価項目 【知識・技能】単語テスト 【思考・判断・表現】リーディングテスト・インタビューテスト(スピーキング活動) 【主体的に学習に取り組む態度】リーディングテスト・インタビューテスト(スピーキング活動)・課題提出・授業態度 ◇定期考査時の観点別評価項目 【知識・技能】語彙・文法の理解 【思考・判断・表現】文章読解力 【主体的に学習に取り組む態度】ライティング	○	○		1	
	Lesson 2 With the Beatles 【知識・技能】比較表現: more, the mostを身に付ける。世代を超えて人気のある人物について、英語で述べることができる。 【思考力、判断力、表現力】曲をリクエストしたラジオ番組の聴取者とディスクジョッキーの対話を通して、世代を超えて人気のあるバンドについて学習する。 世代を超えて人気のある人物について、自分の考えを伝えあう。 【学びに向かう力、人間性等】世代を超えて人気のある人物について、自分の考えを伝え合おうとしている。	Lesson 2 With the Beatles サムのリクエスト [題材内容] 曲をリクエストしたラジオ番組の聴取者とディスクジョッキーの対話を通して、世代を超えて人気のあるバンドについて学習する。 [言語材料] 比較表現: more, the most [言語活動] 世代を超えて人気のある人物について、英語で述べることができる。	○	○	○	○	○	[知識]比較表現 (more) (the most)を用いた文の形・意味を理解している。また、世代を超えて人気のある音楽バンドについて学んだり、好きな人物について調べた事柄を整理・理解している。 [技能]比較表現 (more) (the most)の理解をもとに、世代を超えて人気のある音楽バンドについて学んだり、好きな人物について自分で調べた事柄を用いて、理由などを話して伝え合う技能を身につけている。 【思考・判断・表現】世代を超えて人気のある音楽バンドに関して書かれた対話について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな人物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、好きな理由などを話したり書いたりして伝え合っている。 【主体的に学習に取り組む態度】世代を超えて人気のある音楽バンドに関して書かれた対話について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな人物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、好きな理由などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。	○	○	○	○	18	
	定期考査	Lesson 2 With the Beatles [言語材料] 比較表現: more, the most						○	○	◆通常授業時の主な観点別評価項目 【知識・技能】単語テスト 【思考・判断・表現】リーディングテスト・インタビューテスト(スピーキング活動) 【主体的に学習に取り組む態度】リーディングテスト・インタビューテスト(スピーキング活動)・課題提出・授業態度 ◇定期考査時の観点別評価項目 【知識・技能】語彙・文法の理解 【思考・判断・表現】文章読解力 【主体的に学習に取り組む態度】ライティング	○	○	○	○

[illegible]